

沿革 | History of Museum

- 1916(大正5)年 福岡市大名町に「私立西南学院」を設立
1918(大正7)年 早良郡西新町(現福岡市早良区西新)に移転
1920(大正9)年 西南学院旧本館・講堂工事着工
1921(大正10)年 西南学院旧本館・講堂工事竣工
2000(平成12)年 福岡市都市景観賞を受賞
2004(平成16)年 旧本館・講堂を「福岡市指定有形文化財」に指定
2005(平成17)年 旧本館・講堂の補強改修工事着工
2006(平成18)年 旧本館・講堂の補強改修工事竣工
2010(平成22)年 博物館相当施設に指定
2015(平成27)年 旧本館・講堂を「福岡県指定有形文化財」(建造物)に指定
2016(平成28)年 博物館10周年記念常設展示室リニューアルオープン
2021(令和3)年 博物館開館15周年

西南学院創立者 C. K. ドージャー | Charles Kelsey Dozier, the Founder of Seinan Gakuin

西南学院は1916(大正5)年、米国南部バプテスト派の宣教師C. K. ドージャー(1879-1933)によって創立されました。福岡市初の男子の私立中学校として、当初104人の生徒と9人の教職員でスタートした「私立西南学院」は、1921(大正10)年に大学の前身である高等学部を開校し、学院発展の基礎を築きました。



▲ C. K. ドージャーの机 ▲ ドージャー夫妻

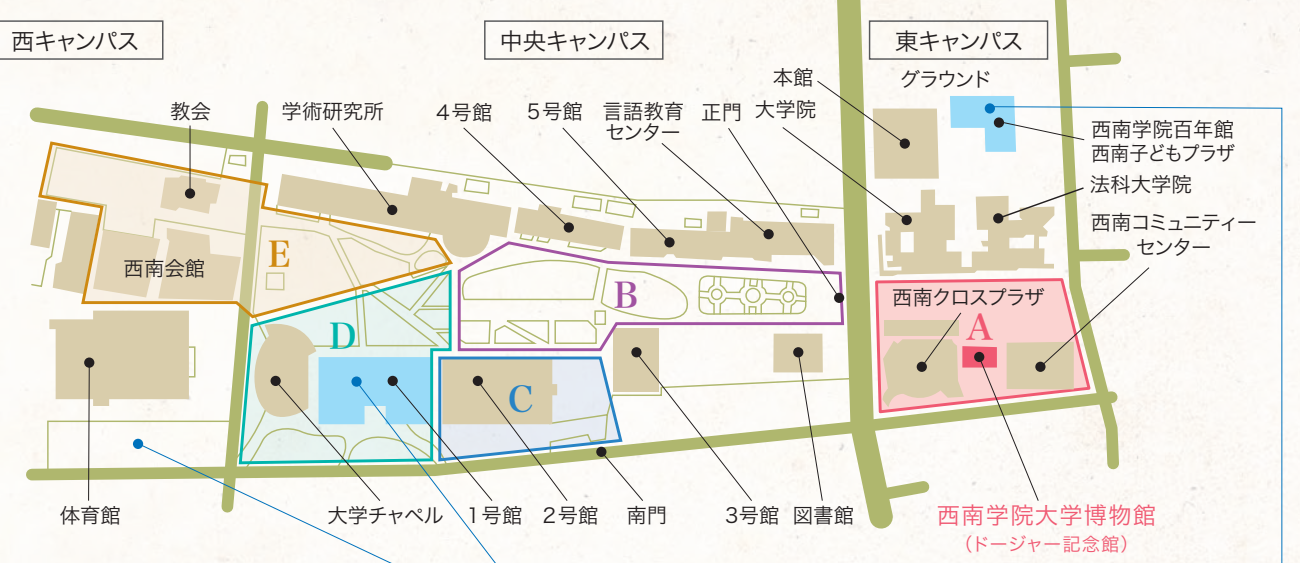
ヴォーリスと建物 | William Merrell Vories's Architecture

米国人のウィリアム・メレル・ヴォーリス(1880-1964)は、24歳で来日し、キリスト教主義に基づく社会教育に取り組むなかで、伝道建築家として多数の西洋建築を手掛けます。



▲ 1921年の西南学院本館(現在の大学博物館) ▲ ウィリアム・メレル・ヴォーリス

キャンパスマップ | Seinan Gakuin University CAMPUS MAP



元寇防塁 堅固な防塁遺構を往時の姿に復元 Ruins of the Defense Walls Against Mongol Invasions (Genko Bourui)

本学第1号館の新築にあたって元寇防塁の遺構が検出されました。体育館南側などに保存されている西新地区元寇防塁と同様に2.4mの本体の両面を石積みで堅固に整え、中に粘土と砂を交互に詰めていました。



西南学院史資料センター 学院の歴史を次世代へ伝える Seinan Gakuin Archives

西南学院史資料センターは、創立者C. K. ドージャー並びに学院関係者の事跡及びその歴史を明らかにし、建学の精神の涵養、歴史への理解とその継承を図ることを目的としています。

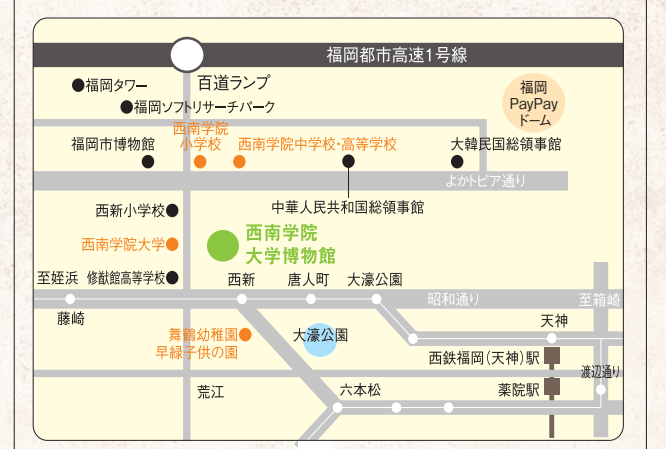


聖書植物園 (A・B・C・D・E) 聖書に書かれた植物たちと出会う Biblical Botanical Garden

聖地パレスチナは、三重県と同程度の狭い国土とはいえず、地形や気候は変化に富み、北東の山岳地帯の高山植物から南の乾燥地帯の砂漠植物に至るまで2,800種類以上の多様な植物が生育しています。



アクセスマップ | ACCESS MAP



西南学院大学博物館 SEINAN GAKUIN UNIVERSITY MUSEUM
〒814-8511 福岡市早良区西新3丁目13番1号
TEL.092-823-4785 FAX.092-823-4786 / 博物館事務室
URL http://www.seinan-gu.ac.jp/museum/
●開館時間のご案内
開館時間 / 10:00~18:00(入館は17:30まで)
休館日 / 毎週日曜日、夏季休暇(8/10~8/16)、クリスマス降誕祭[12/25]、年末・年始[12/28~1/5]、その他臨時休館あり
入館料 / 無料
公式 Twitter、公式 Instagram、公式 Youtube チャンネルなど、各種 SNS も更新中です。

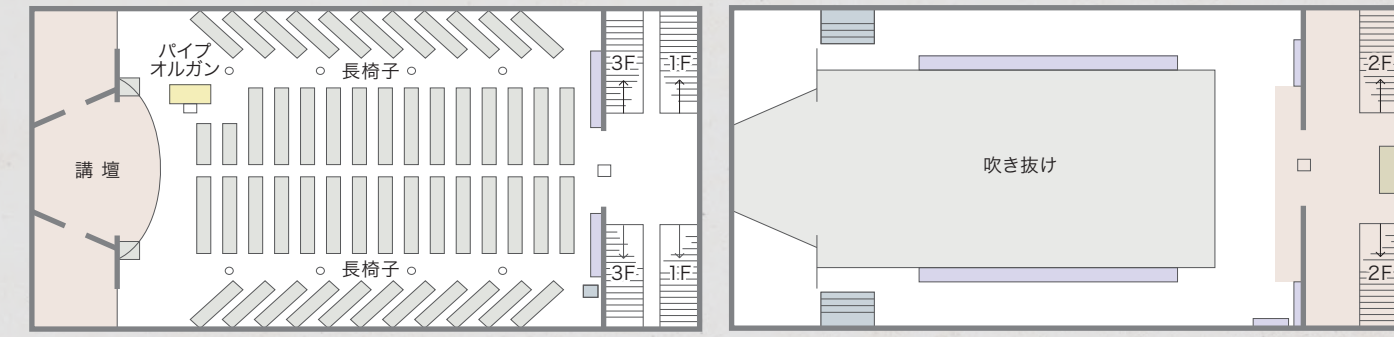
西南学院 大学博物館

SEINAN GAKUIN 1920

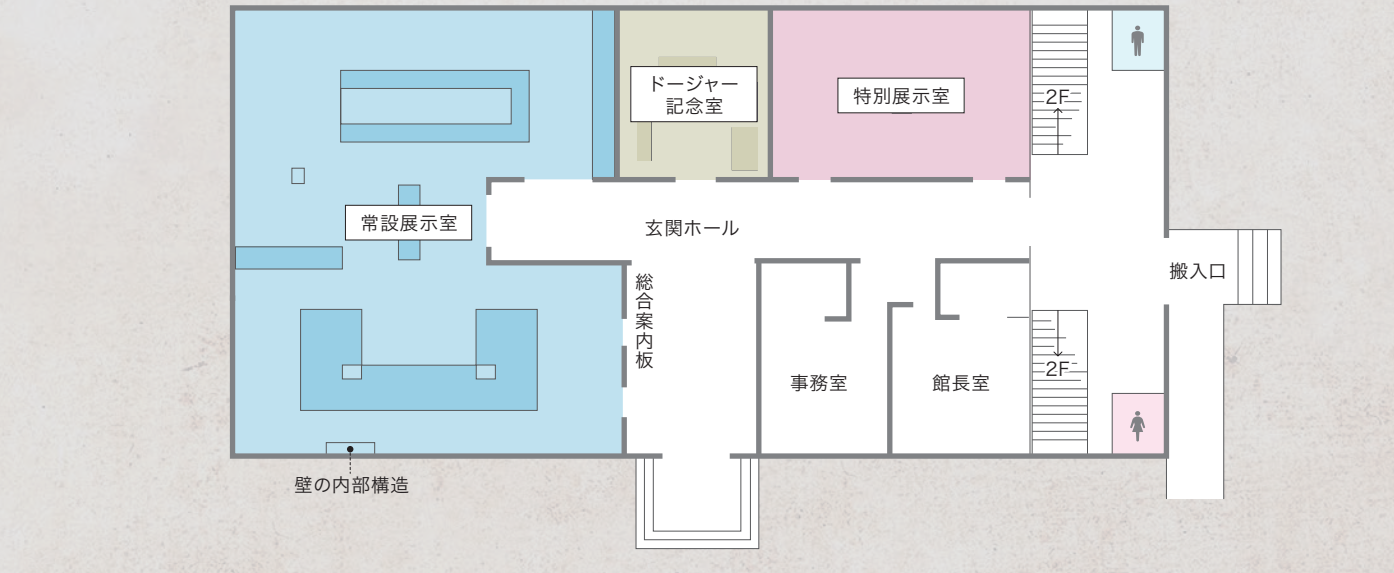
大学博物館へようこそ! Welcome to the University Museum!

西南学院はキリスト教主義に基づいた教育をおこなっています。キリスト教は、パレスチナの地で誕生して以来、さまざまな歴史を経験してきました。

2階・3階 講堂 | Auditorium



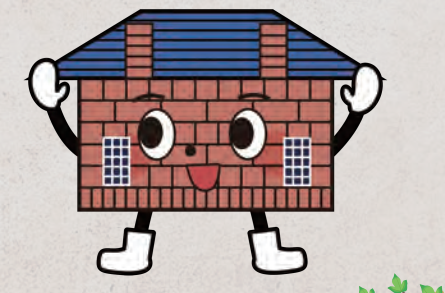
1階 展示室 | 1st Floor Exhibition Room



西南学院大学博物館マスコットキャラクター- ジョージくん

ジョージくんは、2020年のドージャー記念館着工100周年を記念して誕生した、西南学院大学博物館のマスコットキャラクターです。ドージャー記念館という建物に親しみをもってもらいたいという願いを込めて、建物の外観をモチーフにしています。

生年月日:1920年9月9日
身長体重:15m、体重はヒミツ!
名前の由来:大学博物館(ドージャー記念館)の建築様式である「ジョージアン・コロニアル・スタイル」
チャームポイント:まっかなレンガでできたボディ
お仕事:展示の解説やミュージアムグッズのモデル
好きなこと:こどもたちと一緒に楽しく学ぶこと
趣味:のんびりと西新の町を眺めること



I 聖書の系譜とキリスト教の発展

キリスト教の母体—ユダヤ教— Judaism as the Womb of Christianity

01 キリスト教は、1世紀、ユダヤ教内部のイエス・キリストによる改革運動から出発・発展したものであり、イエスはユダヤ人(ユダヤ教徒)でした。キリスト教が教典としている聖書は、ユダヤ教の教典であるヘブライ語聖書(旧約聖書)にギリシア語で記されたキリスト教独自の新約聖書を加えたものです。そのため、ユダヤ教の儀礼のなかには、聖書を理解する手がかりとなる要素が数多くみられます。



◀ 過越祭の皿と酒杯 ▶ エトログ・ボックス

関谷定夫コレクション Collection of Prof. Sadao Sekiya

02 故関谷定夫氏は、聖書考古学を専門とする西南学院大学名誉教授(元神学部教授)でした。長年にわたってイスラエルを中心に古代の遺物やユダヤ教関連の資料を蒐集され、2014年12月に約400点にもなるコレクションを当館へ寄贈されました。本展では、そのコレクションの一部をご紹介します。



◀ 古代ユダヤランプ ▶ ロスチャイルド調集(複製)

聖書の写本 Manuscripts of the Bible

03 聖書は巻物の形をとって羊皮紙やパピルスに書き写され伝承されてきました。しかしキリスト者たちは、便利さと経済性から、遅くとも紀元後2世紀頃には現在の書籍に近い冊子の写本を使い始めています。15世紀後半より活版印刷技術が西洋世界に普及すると、写本の時代よりも手軽に聖書が所有されるようになりましたが、その一方で、豪華な装丁が施された聖書も多数制作されました。



▲ 死海文書 イザヤ書写本(複製) ▶ 12世紀ラテン語聖書写本複製 ▶

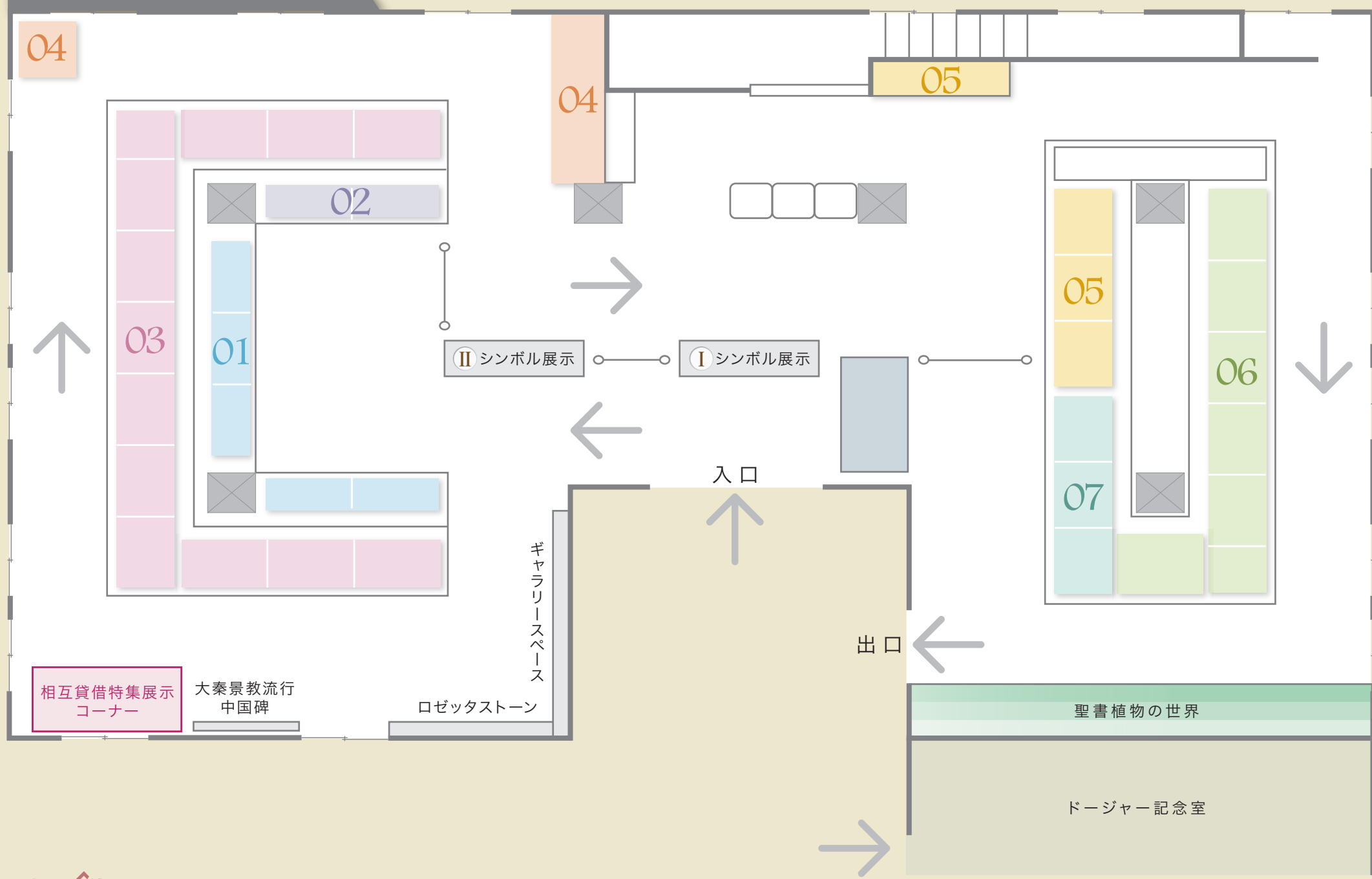
キリスト教の誕生・伝播 The Birth and Diffusion of Christianity

04 イエスの改革運動と思想は、彼の死後、弟子たちに受け継がれ、ユダヤ教の枠を越えて広く伝えられました。そのなかで、イエスをキリスト(神が選んだ「救い主」の称号)と告白するキリスト教が誕生します。初期にはローマ帝国から迫害を受けましたが、4世紀以降になると世界各地に広がっていききました。キリスト教の教えが伝播していきながら、キリスト教を主題と芸術作品も制作されるようになり、今日では世界各地で個性豊かなキリスト教美術が継承されています。



◀ 戴冠の聖母 ▶ エルサレムスカヤの聖母 ▶

常設展示室マップ



相互貸借特集展示コーナー

相互貸借特集展示コーナーでは、西南学院大学博物館と研究教育協定を締結した大学博物館および地域博物館、地域自治体から所蔵資料を借用し、定期的な企画展示をおこなっています。
*展示によってコーナーの場所が変わることがあります。
南島原市サテライト展示 ▶

聖書植物の世界 聖書植物の世界コーナー

「聖書植物の世界」と題した展示コーナーでは、本学キャンパスに展開している「聖書植物園」から採取された植物標本や、聖書植物に関連がある収蔵資料を展示しています。本コーナーの壁面には聖書植物園の設置経緯やコラム、そして植物園マップを掲載しています。また、本コーナーの一角では、聖書の植物にまつわるさまざまなエピソードを紹介するパネル展示をおこなっています。
からし種(クロガラシ) ▶

II 日本におけるキリスト教史

キリスト教の日本伝来 The Beginning of the History of Christianity in Japan



▲『聖フランシスコ・ザビエル伝』(大友宗麟の前でザビエルと僧侶が議論する場面) ▶ アジア図

05 インドを中心として布教活動を始めたイエズス会士フランシスコ・ザビエルは、マラッカで日本人アンジロウと出会ったことをきっかけに日本宣教を志します。1549(天文18)年に鹿児島に上陸したザビエルは、有力大名などの庇護を受け、日本各地への伝道を行いました。

禁教政策 The Ban on Christianity



◀ モンタヌス『東インド会社遣日使節紀行』「地獄の熱湯」(雲仙地獄での殉教) ▶

06 1587(天正15)年、豊臣秀吉が「伴天連追放令」を発令し、日本は禁教の時代へと向かっていきました。続く江戸幕府も禁教政策を断行し、信者たちは弾圧を受け、改宗を迫られました。厳しい弾圧の様子はヨーロッパにも伝えられています。そのような中、1637(寛永14)年に島原・天草一揆が勃発し、禁教・海禁政策に多大な影響を与えました。

長崎での交易 Trade in Nagasaki



▲ 出島蘭館図巻(部分)

江戸幕府は長崎で行う交易の対象を中国・オランダとし、中国人は唐人屋敷、オランダ人は出島に滞在させました。最先端の海外文化が流入していたため、全国から多くの医者や学者などが遊学に訪れ、中国人やオランダ人との交流もありました。彼らの生活様式は当時の日本人からは大変珍しいもので、書物や絵画などに記録されました。

開国とキリスト教解禁 Opening of the Country and the End of the Ban on Christianity



▲ 新約聖書馬太伝(明治元訳聖書) ▶ 制札(キリシタン禁制)

07 安政五カ国条約が締結されたことによって、新たな港が開かれるとともに、外国人に対してはキリスト教の信仰を妨げないことが認められました。しかし、日本人に対しては依然としてキリスト教の信仰が禁じられており、多くの潜伏キリシタンたちが処罰されるという事件も起こりました。キリスト教禁止の制札が撤去されたのは、1873(明治6)年のことでした。